

政治経済学 II

第 11 回：日本の不平等

矢内 勇生

法学部・法学研究科

2015 年 6 月 24 日



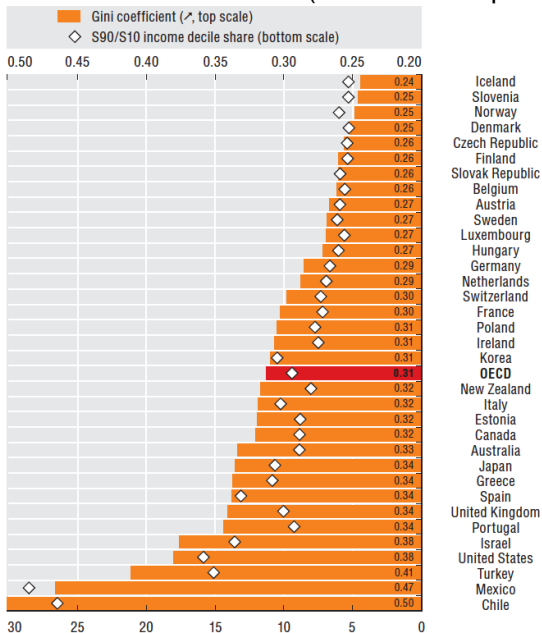
神戸大学

今日の内容



- 1 日本の不平等
 - 不平等の拡大
- 2 様々な格差
 - 世代間の格差
 - 男女の格差
- 3 格差と政治
 - 再分配の役割
 - 政治参加から考える

格差のばらつき：2010年の所得格差 (OECD 2011: p.111)



先進国における格差の拡大と日本の格差



- 1980年代以降、世界的に所得格差が拡大
- Top income share の急激な成長
- 格差に対する注目の高まり

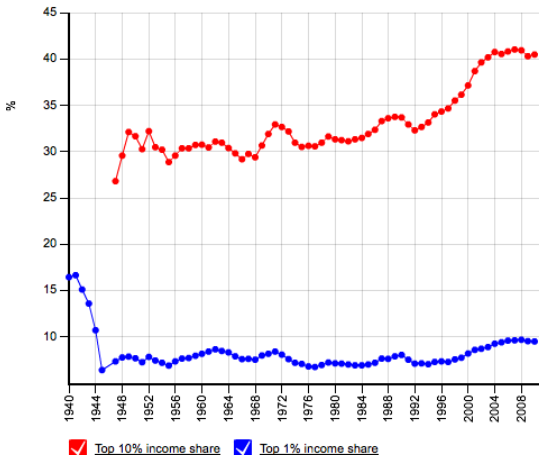
日本の格差

- 日本でも格差が拡大したか？
- 日本の格差・不平等の特徴は？

日本の Top Income

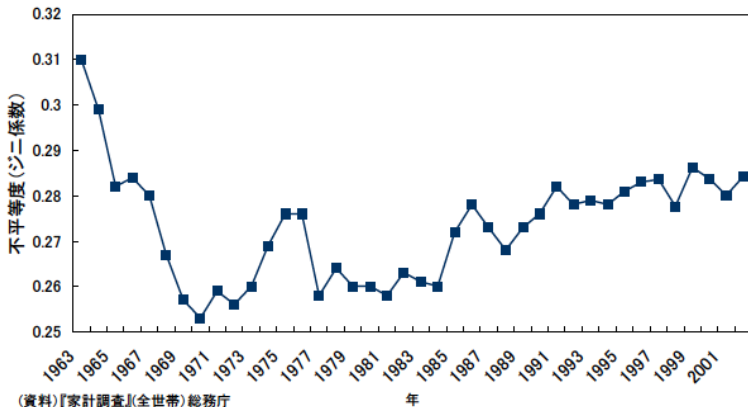


Top income shares. Japan. 1940-2010
Sources: The World Top Incomes Database. <http://topincomes.g-mond.parisschoolofeconomics.eu/>
Moriguchi & Saez (2010); Alvaredo, Moriguchi & Saez (2012)



Top 10% income share Top 1% income share

日本のジニ係数



出典：大竹（2003: p.3）



ジニ係数 (Gini coefficient)

- ジニ係数は、相対平均格差の2分の1
- ジニ係数は、ローレンツ曲線と45度線（完全に平等な所得分布の累積分布曲線）に囲まれた部分の面積の2倍

ジニ係数 G

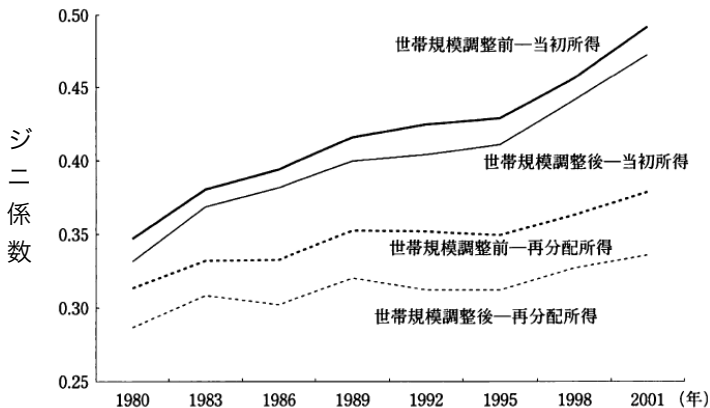
$$G = \frac{R}{2} = \frac{1}{2n^2\mu} \sum_{i=1}^n \sum_{j=1}^n |y_i - y_j| \quad (1)$$

$$= 1 - \frac{1}{n^2\mu} \sum_{i=1}^n \sum_{j=1}^n \min(y_i, y_j) \quad (2)$$

$$= 1 + \frac{1}{n} - \frac{2}{n^2\mu} (y_1 + 2y_2 + \dots + ny_n) \quad (3)$$

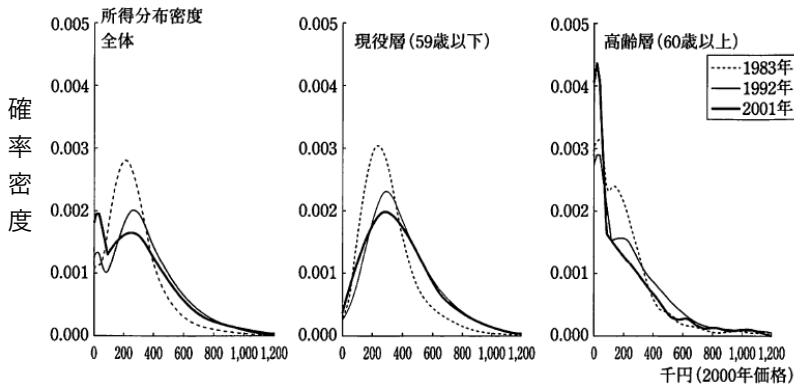
ただし、 $y_1 \geq y_2 \geq \dots \geq y_n$

日本のジニ係数の推移



出典：小塩ほか（2006: p.19）

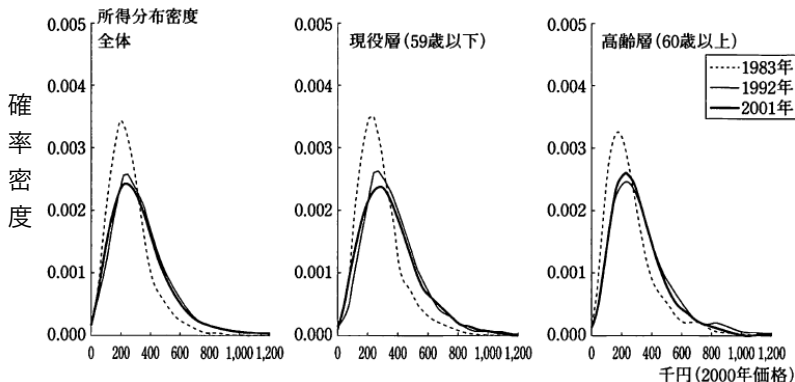
当初所得の分布の変化



出典：小塩ほか（2006: p.20）

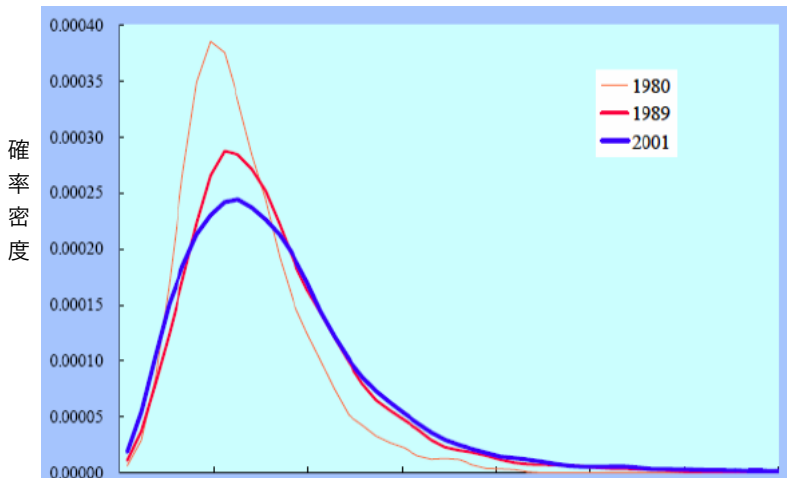


再分配所得の分布の変化



出典：小塩ほか（2006: p.21）

再分配所得の分布の変化：若年層



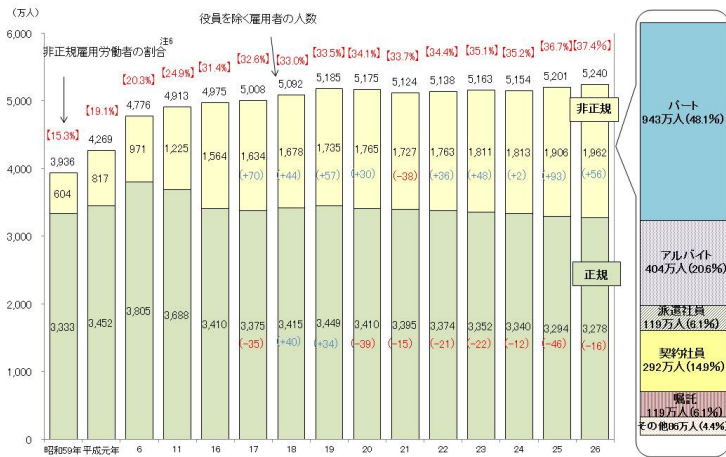
出典：Burkhauser et al. (2006)

格差拡大の原因は？



- 見せかけの格差拡大？
 - 経済格差は、年齢とともに拡大
 - 高齢化の進展
 - 全体で見ると、格差が拡大したように見える
- 若年層における格差の拡大
 - 20代、30代の失業の拡大
 - 20代、30代の非正規雇用の拡大
 - 正規雇用と非正規雇用の格差

正規雇用と非正規雇用



出典：厚生労働省 『「非正規雇用」の現状と課題』

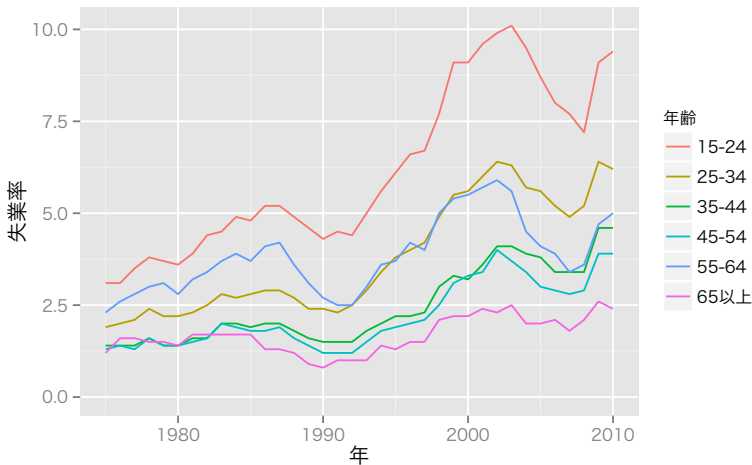
不本意非正規の状況



	人 数 (万人)	割 合 (%)
全 体	331	18.1
15～24歳	33	15.1
25～34歳	80	28.4
35～44歳	70	18.7
45～54歳	65	18.3
55～64歳	66	16.9
65歳以上	19	8.8

出典：厚生労働省『「非正規雇用」の現状と課題』

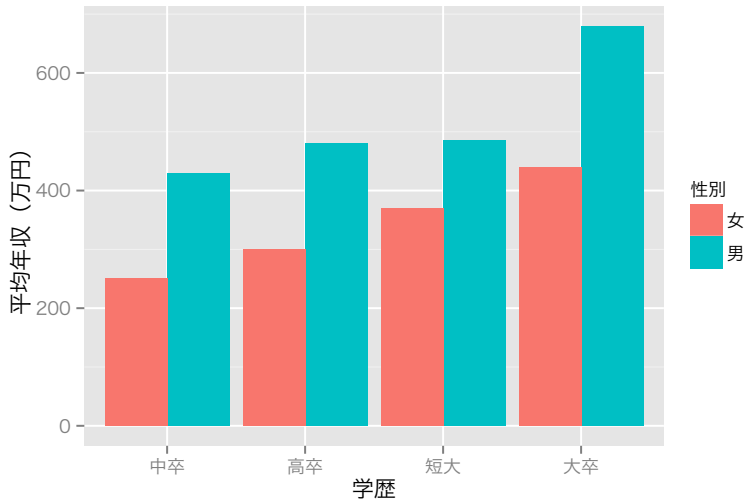
年代別失業率



データの出所：総務省統計局『労働力調査』



男女の平均年収（学歴別）

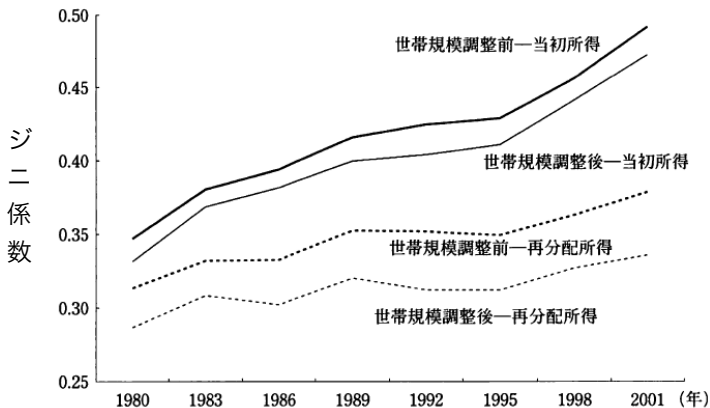


再分配の役割



- 所得格差の政治的解決：再分配
- 再分配は日本で機能しているか？
- 再分配によって解消される格差とは何か？

日本のジニ係数の推移



出典：小塩ほか（2006: p.19）

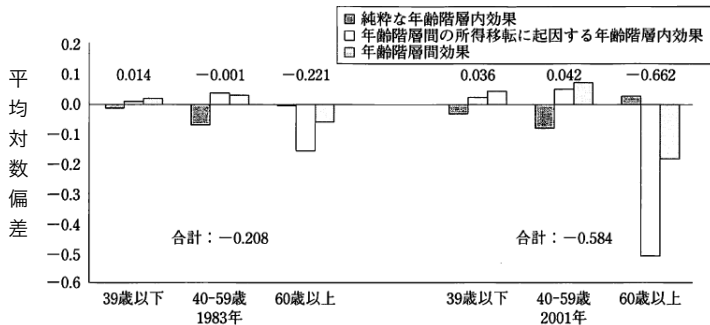
再分配による格差の改善度（等価所得）



年	当初所得ジニ	再分配後所得ジニ	格差の改善度 (%)
1992	0.3703	0.3074	17.0
1995	0.3764	0.3096	17.7
1998	0.4075	0.3326	18.4
2001	0.4194	0.3217	23.3
2004	0.4354	0.3225	25.9
2007	0.4539	0.3192	29.7
2011	0.4703	0.3418	32.8

出典：厚生労働省『所得再分配調査』

所得再分配の要因分解



出典：小塩ほか（2006: p.31）



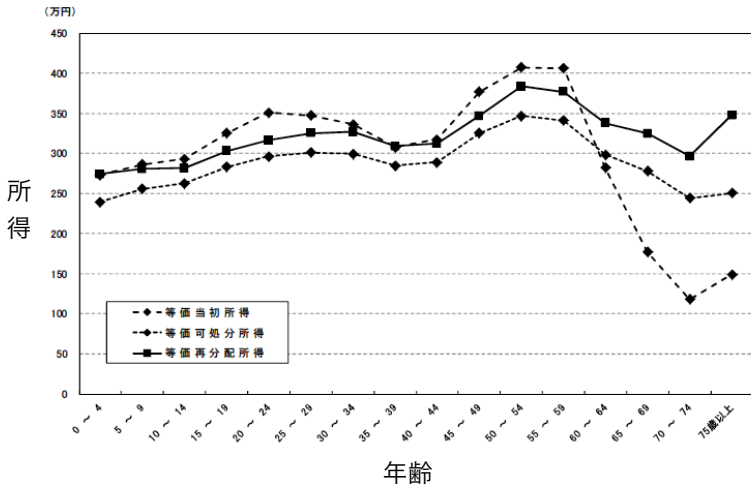
平均対数偏差

- 格差が大きいほど大きな値をとる

$$\begin{aligned} MLD &= \frac{1}{n} \sum_{i=1}^n \log \left(\frac{\bar{y}}{y_i} \right) \\ &= \log \bar{y} - \frac{1}{n} \sum_{i=1}^n \log y_i \\ &= \sum_{j=1}^J \alpha_j MLD_j + \sum_{j=1}^J \alpha_j \log \left(\frac{\bar{y}}{y_j} \right) \end{aligned}$$

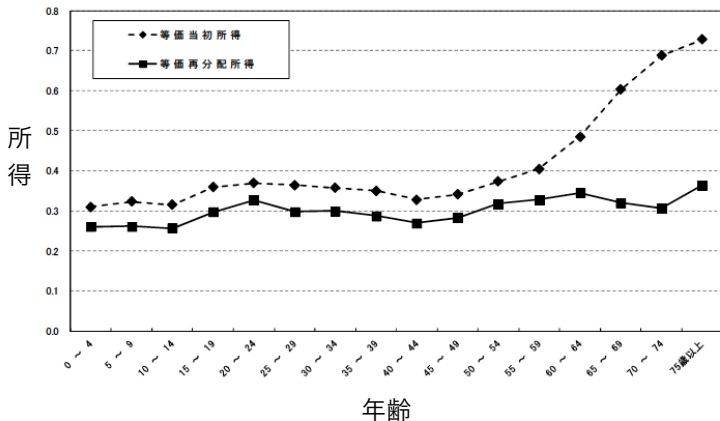
- y_i : 個人 i の所得
- 対数は自然対数
- α_j : 集団 $j \in \{1, \dots, J\}$ の人口比

年齢階級別の再分配効果 (1)：所得



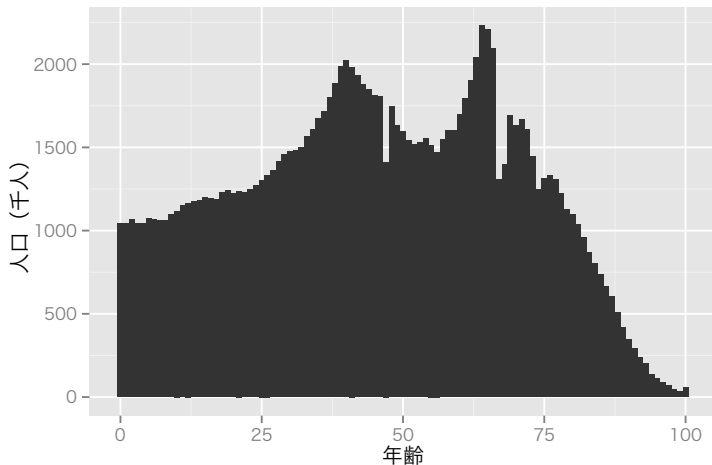
出典：厚生労働省『所得再分配調査』平成23年, p.19.

年齢階級別の再分配効果 (2) : ジニ係数



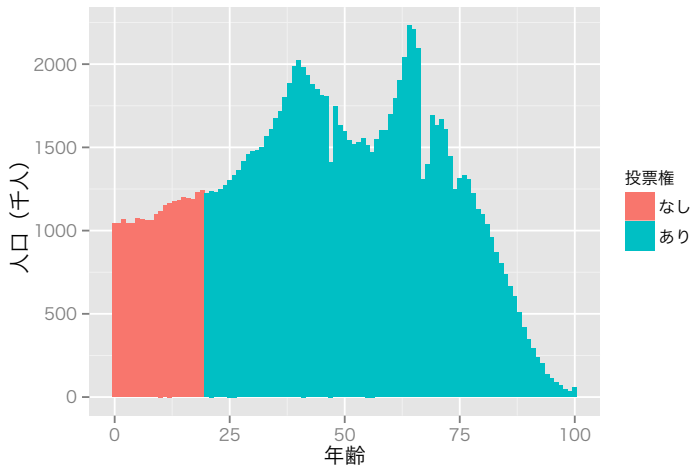
出典：厚生労働省『所得再分配調査』平成 23 年, p.20.

日本の人口分布 (2013年)



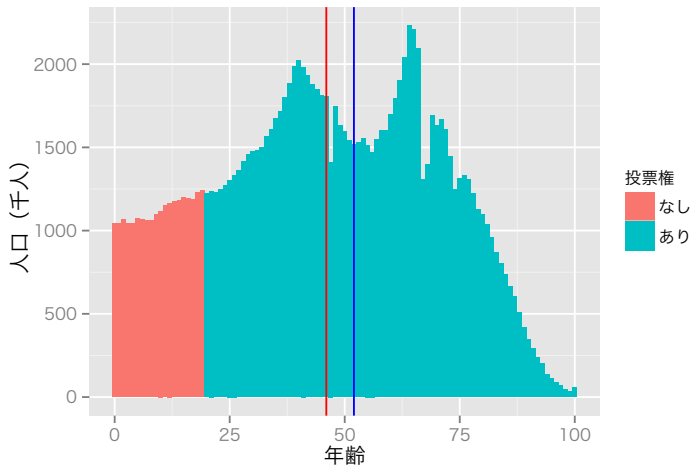
データの出所：総務省統計局

日本の有権者分布 (2013年)



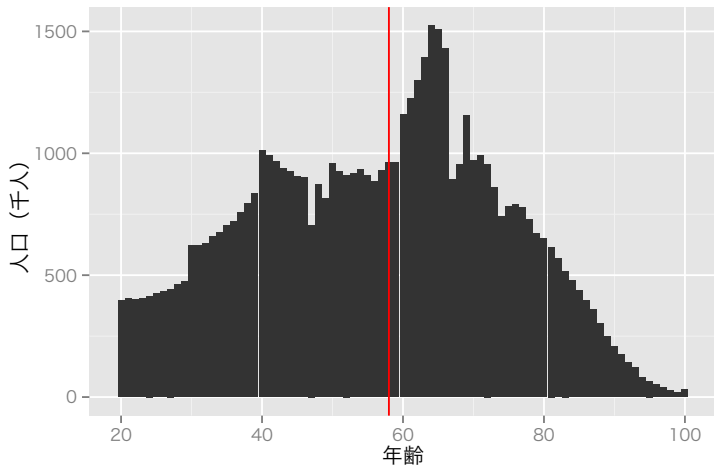
データの出所：総務省統計局

日本の有権者分布 (2013年)



データの出所：総務省統計局

日本の投票者分布



データの出所：総務省統計局

投票参加



- 男女の違いはあまり大きくない：衆院選で 61% vs 59%
- 女性の投票率のほうが高い世代が多い：20-59 歳で女性のほうが高い
- 60 歳以上の投票率は男性のほうが高い

投票以外の政治参加



- 国会議員：衆院で女性は 45 人（9.5%）のみ！
- 都道府県議会：8%程度
- 特別区議会：25%程度
- 女性の政治参加が低調
- 女性のせいかな？ **No!**

次回（7月8日）のテーマ



日本の貧困

- 日本に貧困は存在するか？
- 日本の貧困の特徴は？